

報道関係者各位

2026 年 10 月 28 日
株式会社オーケーウェブ**オーケーウェブグループ、インフルエンサー・ファンコミュニティ領域へ事業展開**

「社会のウェルビーイング向上のため、世界中の『ありがとう』の物語を蓄積し、可視化する」をパーパスに掲げる株式会社オーケーウェブ（本社：東京都港区、代表取締役社長：杉浦元、以下「オーケーウェブ」）は、完全子会社の JINEN 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：本嶋 崇志、以下「JINEN」）が、株式会社 zzz.inc.（本社：東京都港区、代表取締役：谷藤 海咲、以下「zzz.inc.」）と業務提携契約を締結し、2026 年 10 月より「インフルエンサー・コミュニティマネジメント事業」を開始したことをお知らせします。

本事業は、JINEN が培ってきたコミュニティ設計・運営の知見と、zzz.inc.がインフルエンサー業界で培ってきた共感マーケティングの実績を掛け合わせ、インフルエンサーやアイドルとファンの間に、長期的な信頼に基づくコミュニティを育てる取り組みです。

オーケーウェブグループは、感謝でつながるコミュニティをつくり育てることを事業の中核に据えています。今回の提携を通じて、消費される「推し活」から、ともに育つ「推し活」へ。持続可能なファンとの関係性づくりを支援します。これまでの企業・組織・地域に加え、インフルエンサーとファンの関係性づくりへと、グループのコミュニティ事業の展開領域を広げてまいります。



提携の背景：拡大する推し活市場と、持続可能な関係性への課題

「推し」を応援する文化は、日本において大きな広がりを見せています。推し活人口は約1,384万人（※1）、市場規模は約3.8兆円（※2）と推計されています。また、推し活は人の心の支えにもなっており、推し活をしている人の50.6%が「自分には価値がある」と答え、していない人を7.5ポイント上回ります（※3）。

一方で、その関係性には課題もあります。推し活で感じたネガティブなことの1位は「お金の浪費」（17.1%）で、推し活をする人の幸福度を心・体・社会の3側面で見ると、人とのつながりを示す社会的な側面が最も低い結果でした（※4）。また、発信する側に目を向けると、ネット上の誹謗中傷に関する公的窓口への相談が2024年度に3,989件と過去最多を更新しています（※5）。短期的な売上や女性性の消費に頼るビジネスでは、応援する側もされる側も、長く幸せではいられず、双方が安心して長く関わり続けられる関係性を育むことが重要になっています。

JINENはこれまで、「良質なコミュニティを社会に実装する」という考えのもと、組織や地域のコミュニティ設計・運営、コミュニティマネージャー育成などに取り組んできました。一方、zzz.inc.は、インフルエンサー業界における経験と共感マーケティングの知見を有しています。両社は、インフルエンサーやアイドルとファンが互いを尊重し、長期的な信頼関係を築けるコミュニティを育てたいという考えを共有し、今回の業務提携に至りました。

出典

※1 推し活総研「第2回 推し活実態アンケート調査」（2025年1月、15～69歳 23,069人）

※2 野村総合研究所 推計（2025年3月時点）

※3 朝日広告社 ウェルビーイング調査

※4 ロイヤリティ マーケティング「推し活と幸福度に関する調査」（2025年8月、9,904人）

※5 総務省委託「違法・有害情報相談センター」相談件数（2024年度）

提携の概要および新事業の概要

本事業では、JINENが契約・サービス提供の主体となり、zzz.inc.が企画・営業・運営の知見と体制で事業を推進する形で連携します。主な取り組みは次の3つです。

1. インフルエンサー・アイドルのコミュニティ設計と運営支援

JINENが学術的根拠を元に体系化してきたコミュニティ設計・運営ノウハウを活用し、インフルエンサーやアイドルとファンが、無理なく長く関わり続けられるコミュニティを設計します。コミュニティの立ち上げだけでなく、運営や関係性の育成まで

継続的に支援します。

2. 共感マーケティングによる企業 PR 支援

zzz.inc.が培ってきた共感マーケティングの実績を活用し、インフルエンサーと企業をつなぐ PR 施策を企画・実行します。一時的な認知獲得や商品訴求にとどまらず、ファンとの関係を重視したコミュニティ型の PR を設計します。

3. ウェルビーイングを軸としたファンコミュニティモデルの構築

短期的な消費だけに依存せず、応援する人と応援される人の双方が、安心して参加し続けられるコミュニティのあり方を追求します。今後、事例の発信や、インフルエンサー・コミュニティ運営者向けの学びの場づくりなどを通じて、持続可能なファンコミュニティのモデルを広げていくことを目指します。

提携開始日：2026 年 10 月 1 日

オーケーウェブグループにおける本事業の位置づけ

オーケーウェブグループは、「The Community Tech」を事業コンセプトに、コミュニティの設計・運営・活性化をグループで一貫して支え、コミュニティから新たな価値が生まれる経済圏（Community Economy）の構築に取り組んでいます。JINEN が担うコミュニティの設計・運営に関する知見は、その実現に向けた重要な基盤の一つです。

今回の提携は、これまで企業・組織・地域を中心に展開してきたコミュニティづくりの知見を、インフルエンサーとファンの関係性という新たな領域へ応用するものであり、Community Economy の広がり担当の取り組みの一つです。オーケーウェブは今後も、JINEN をはじめとするグループ各社の知見や強みを生かし、さまざまな領域において、良質なコミュニティの形成と持続的な成長を支援してまいります。



JINEN 株式会社 代表取締役 本嶋 崇志

「コミュニティの価値は、人が人を大切に思う気持ちが、長く続いていくことに考えています。推し活は、まさにその気持ちが最も強く表れる文化です。だからこそ、数字や売上のために誰かがすり減っていく構造を、コミュニティの力で変えたいと思いました。谷藤さんは業界の内側を知らながら、その在り方に誠実に向き合い続けてきた方です。応援する人も、応援される人も、関わるす

べての人が幸せでいられる推し活の形を、一緒に社会に実装していきます。」



株式会社 zzz.inc. 代表取締役 谷藤海咲

「インフルエンサーの世界に長くいるなかで、短期的に稼ぐことや、女性であることが消費されていくことに、ずっと違和感を持ってきました。発信する人もファンも、本来はもっと豊かな関係でつながれるはずです。JINEN が大切にしているウェルビーイングなコミュニティの考え方に会い、この違和感を変える道筋が見えました。これまで培ってきた共感マーケティングの経験を活かし、推し市場を、誰もが安心して関われる場所に変えていきます。」

会社概要

JINEN 株式会社（当社完全子会社）

企業・行政・個人のコミュニティ設計や組織開発を手がけ、人と人との関係性から新たな価値が生まれる場づくりを支援しています。

代表者：代表取締役 本嶋 崇志 | 所在地：東京都中央区日本橋富沢町 9-4 THE E.A.S.T. 1F | 設立：2023 年 | URL：<https://jinnen.co.jp/>

株式会社 zzz.inc.

共感マーケティング、クリエイティブファーム、D2C ブランドプロデュースを手がけています。

代表者：代表取締役 谷藤 海咲 | 所在地：東京都港区南青山 5 丁目 14 番 1 号 グリーンビル 301 | 設立：2020 年 | URL：<https://zzz.inc/team>

株式会社オーケーウェブ

株式会社オーケーウェブ（証券コード：3808）は、「社会のウェルビーイング向上のため、世界中の『ありがとう』の物語を蓄積し、可視化する」をパーパスに掲げ、「The Community Tech」を事業コンセプトに、感謝でつながるコミュニティをつくり育てる事業を展開しています。Q&A コミュニティ『[OKWAVE](#)』をはじめ、企業や地方自治体向けのサポートコミュニティ『[OKWAVE Plus](#)』、従業員同士が感謝や称賛を伝え合うクラウド型サンクスカード『[GRATICA](#)』、コミュニティの設計・立ち上げ・運営を支援する JINEN などを通じて、企業と顧客、組織と従業員、個人と社会におけるつながりや関係性づくりを支援しています。

代表者：代表取締役社長 杉浦 元 | 本社所在地：東京都港区芝 4 丁目 4-5 三田 KM ビル 5 階 | URL：<https://okweb.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社オーケーウェブ 広報担当

お問い合わせフォーム：<https://okweb.co.jp/ir/contact/form01/>

当社は今後も、感謝でつながるコミュニティをつくり育て、人と人との良い関係性を通じて、社会のウェルビーイング向上に貢献してまいります。

※記載されたサービス名称、製品名は各社の登録商標または商標です。

※ここに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。